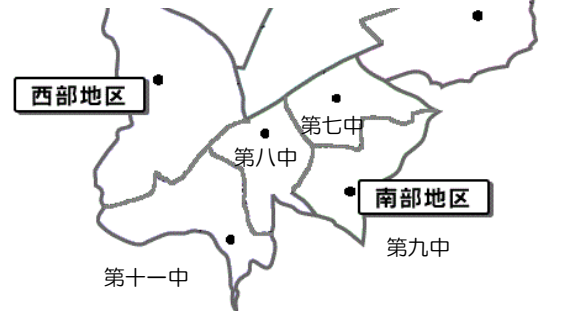


南部・西部地区の区立中学校の統合に向けた取組みの状況をお知らせします！

学校統合推進課だより(南部・西部地区版)No.14

発行：目黒区教育委員会事務局 学校統合推進課

今号では、本年1月16日に開催した庁内検討組織の会議（第13回）の内容と、南部・西部地区の区立学校の統合に向けた課題「区立小・中学校の児童・生徒数の推移の見極め」についてお伝えします。



庁内検討組織の会議(第13回)を1月16日に開催しました

会議では、「目黒区立大鳥中学校の統合による成果・課題の検証」をテーマとしました。この検証は、大鳥中学校の統合における成果や課題をまとめ、学校運営及び南部・西部地区の区立中学校統合の取組みに活かすために行うものです。庁内検討組織で第10回（平成28年6月26日開催）から取り組んでおり、昨年11月には、検証のために大鳥中学校在校生等へのアンケートや校長ヒアリングを実施しました。その結果を元に、統合の成果や課題について論議しました。

大鳥中学校は、平成27年4月1日に旧第三中学校と旧第四中学校を統合して開校しました。本年度で2年目を迎え、大鳥中学校の統合の過程を経験した生徒が最終学年である3年生になっています。区最初の統合校である目黒中央中学校の統合評価では、複数の評価委員から「統合の過程の最中にいた子どもたちの意見を聞きたかった」という意見がありました。このような発言を受け、本年度を検証の機会と捉え、子どもたちの意見を聞く形で実施するものです。

■検証項目

- (1) 統合による生徒の変化等
 - ア 統合後の学校生活における生徒の変化や様子
 - イ その他生徒の変化や様子
- (2) 統合による教育効果等
 - ア 学校経営面（学習指導、学級経営、特別活動、学年経営等）の効果と今後の課題
 - イ 学校生活面（集団活動、生活指導等）の効果と今後の課題
 - ウ 統合によって実施した特徴的な教育活動等
 - エ 保護者や地域の反応等



大鳥中学校の特色ある教育活動
「E(イングリッシュ)キャンプ」
(平成28年7月八ヶ岳林間学園)

■手法 大鳥中学校の在校生、卒業生、保護者、教職員、地域関係者に対するアンケートを実施し、参考として大鳥中学校長へのヒアリングを行いました。

今後、報告書を取りまとめ、皆様にお知らせしていきます。

南部・西部地区の区立中学校の統合に向けた課題 「区立小・中学校の児童・生徒数の推移の見極め」

■区立小・中学校の児童・生徒の在籍状況

近年の区立小・中学校の児童・生徒の在籍状況は、次の表のとおりです（各年度5月1日現在）。

（小学校在籍状況）

年 度	17	23	24	25	26	27	28
住 民 登 録 者 数（A）	9,896	9,859	9,725	9,833	9,946	10,185	10,504
指数[%]	100.0	99.6	98.3	99.4	100.5	102.9	106.1
区立小学校児童数（B）	8,469	8,323	8,243	8,320	8,373	8,529	8,821
指数[%]	100.0	98.3	97.3	98.2	98.9	100.7	104.2
区立外小学校児童数(C=A-B)	1,427	1,536	1,482	1,513	1,573	1,656	1,683
指数[%]	100.0	107.6	103.9	106.0	110.2	116.0	117.9
区立小学校在籍率(D=B/A) [%]	85.6	84.4	84.8	84.6	84.2	83.7	84.0

（中学校在籍状況）

年 度	17	23	24	25	26	27	28
住 民 登 録 者 数（A）	4,735	5,129	5,091	5,121	5,081	4,952	4,981
指数[%]	100.0	108.3	107.5	108.2	107.3	104.6	105.2
区立中学校生徒数（B）	2,833	2,823	2,813	2,815	2,836	2,761	2,685
指数[%]	100.0	99.6	99.3	99.4	100.1	97.5	94.8
区立外中学校生徒数(C=A-B)	1,902	2,306	2,278	2,306	2,245	2,191	2,296
指数[%]	100.0	121.2	119.8	121.2	118.0	115.2	120.7
区立中学校在籍率(D=B/A) [%]	59.8	55.0	55.3	55.0	55.8	55.8	53.9

※ 住民登録者数は、各年4月1日現在の6歳から11歳まで（児童）、12歳から14歳まで（生徒）の住民基本台帳上に登録された人数です（住民基本台帳法の改正に伴い、平成24年7月9日から外国人住民の方も住民基本台帳に記載されるようになりましたが、上の表では除外しています。）

■区立小・中学校の児童・生徒数の推移の見極め

上の表のとおり、過去6年のうち平成23年度と本年度を比較すると、区立中学校の生徒数は138人減少しています。一方で、区立小学校の児童数は498人増加しており、平成24年度以降は増加傾向にあります。住民登録者数の推移と合わせて今後とも注視し、区立中学校の生徒数にどのような影響が出るのか見極めていく必要があります。

教育委員会では、このように課題を捉えながら、教育環境の充実を図るため、南部・西部地区の区立中学校の統合に向けて、所定の手順、手続きを踏みながら、今後とも慎重に検討を進めていきたいと思っております。

南部・西部地区の区立中学校の統合に関するご意見・ご質問等は、学校統合推進課にお願いします。

【問い合わせ先】学校統合推進課 電話：5722-9301（直通）

Eメール：kyoiku05@city.meguro.tokyo.jp

ホームページ：http://www.city.meguro.tokyo.jp/kyoiku/gakko_kyoiku/chugaku_togo/